

札幌大谷中学校・高等学校

## 2025年度外部点検・外部評価

2026年4月21日

2025年度の学校方針に基づく教育活動・運営の年間反省（自己評価）の点検・評価をいただき、次年度に向けての教育現場の改善を図るものである。

札幌大谷大学学長

氏名 千葉 潤 

- ・重要事案を審議・決定する管理職会議が頻繁に開催され、学校運営のガバナンス体制が適切に取られた結果、スムーズな学校運営が行われていることが評価されます。
- ・業務や組織のスリム化のために運営改革企画部が有効に機能することで、職場環境の改善に大きく貢献しています。
- ・高校無償化や生徒数の急激な減少などの課題を踏まえた上で、入試戦略会議を中心に、学びの特色や魅力をアピールする募集戦略を立案・実行し、高校入学者を増加させた点は高く評価されます。
- ・既存のコースやカリキュラムの再編や奨学制度の見直し、および大学改組と連動するコース新設等、具体性のある中期計画を立案している点が高く評価されます。
- ・進学実績においては、国公立大学進学に安定した実績を挙げる一方、難関私立大進学者の大幅な増加や、強化クラブからの進学など多様な方面で高い進学実績を挙げた点が高く評価されます。
- ・校舎補修や既存教室の目的変更等、生徒の学修環境に大きな改善が見られます。
- ・人件費の適正化や非常勤講師の時間数の削減等、財務状況が大きく改善された点が高く評価されます。

札幌大谷中学校・高等学校

## 2025年度外部点検・外部評価

2026年5月1日

2025年度の学校方針に基づく教育活動・運営の年間反省（自己評価）の点検・評価をいただき、次年度に向けての教育現場の改善を図るものである。

### 保護者と教職員の会会長

氏名 伊藤 智秀



保護者による評価委員会を設け、活動内容を評価いたしました。

重点項目（ガバナンス強化による学校教育改革の実践と入試対策）において、丁寧な会議を重ねる中で様々な事案にガバナンスが発揮され、学校運営が構築されている現況であることを評価いたします。

特には、中学ならびに高校入試の目標については、高校無償化や少子化というこれからの時代性において数値のみならずその内容も重要となる為、引き続き課題を明確化する中で公開されるべき事案であると存じます。

また、今冬は大雪の影響により交通状況などが予測できない中にも、臨時休校の措置を早々にご決断されるなど、生徒の安全を第一とされている運営体制は有難いことです。

引き続き「宗教教育」を要とされる中で、札幌大谷中学高等学校が開かれた場として、生徒の学校生活が充実していくことを願っております。